

2007年2月23日

## グリセリン研究助成制度を創設

日本石鹼洗剤工業会(会長・藤重 貞慶 ライオン株式会社社長)は、グリセリンの需要拡大あるいは新規用途開発につながる研究活動を助成することを目的とした制度を創設します。

### <研究助成制度の創設の背景>

昨今、地球環境の保全のための石油燃料の削減と代替燃料の使用が国際的な潮流になっています。植物由来のバイオマスを活用したエコ燃料は大気中の二酸化炭素ガスを増加させないとの共通認識から、日本国内においても実使用が開始されています。エコ燃料の中でも軽油代替燃料としてのバイオディーゼル燃料(以下BDFと略します)は欧州での実績もあり、注目されているエコ燃料です。BDFは、天然から採取される油脂にメタノールを反応させて容易に得ることができますが、その際にグリセリンが副生成物として得られます。グリセリンの消費量は安定的に増加しており、かつその需給バランスは国際的にも安定していましたが、近年のBDFの生産量の増加に伴いグリセリンは供給過剰の状況になって参りました。

日本石鹼洗剤工業会は洗剤、身体洗浄剤、シャンプーなどの原料として天然の油脂を活用しており、グリセリンの今後の需給バランスが安定して保たれることが望ましく、有用なバイオマスとしてのグリセリンが有効利用される新規な研究開発を期待しています。

### <研究助成制度のあらまし>

以下に本研究助成制度の概要を示します。

- 1.対象となる研究は、グリセリンの新規用途の開発(グリセリンを原料とする新規な化学物質の研究やグリセリンの新規用途の開発などを含む)もしくはグリセリンの需要拡大につながる合成反応の研究(既存の化学物質を合成するのに新たにグリセリンを原料として用いるプロセスの研究などを含む)に限定します。
- 2.研究助成額として1件50万円として、対象の研究は2件/年を上限とします。
- 3.平成19年度(6月)より応募開始して、平成20年度(4月)分から助成します。
- 4.当該年度の研究の募集および選考を日本油化学会に委託し、助成を受ける研究テーマの決定は日本石鹼洗剤工業会(理事会)で決定します(12月)。
- 5.応募資格は日本国内の大学・高等専門学校または公的研究機関等に所属する40歳以下の研究者とし、所属機関責任者の承認を必要とします。
- 6.研究助成金の用途については限定しませんが、申請研究のみに使用するものとし、1年間で使い切ることとします。
- 7.研究成果および会計報告は助成年度最終日(3月末日)までにしていただき、その成果を翌年の石洗工・拡大油脂製品部会(6月度)に報告していただきます。

以上

お問い合わせ窓口

日本石鹼洗剤工業会 (代表) 03-3271-4301

**平成 20 年度 募集要項**  
**グリセリン新規用途開発 研究助成制度**  
- 日本石鹼洗剤工業会 -

日本石鹼洗剤工業会は、グリセリンの新規用途開発に関する研究の奨励・援助を行い、もってグリセリンの需要拡大、付加価値の向上に寄与することを本制度の目的とします。

**1. 対象研究**

下記を対象とした国内での研究

- 1) グリセリンの新規用途開発研究 (新規化学物質、新規応用研究)
- 2) グリセリンを出発原料とした有用化学製品の開発研究
- 3) その他需要拡大につながる研究

**2. 対象者 (応募資格)**

国内の大学、高専又は公的研究機関等に所属する40歳以下(平成20年4月1日時点)の研究者。研究グループの一員の場合は主体的に研究者に限りませう。所属機関責任者の承認を必要とします。

**3. 助成金額と件数**

助成金額は1件50万円、2件を上限とします。

**4. 助成金の使途と期間**

使途については限定しないが、申請研究のみに使用するものとし、1年間で使い切ることとします。

**5. 応募方法、選考方法および選考結果の通知**

- 1) 日本石鹼洗剤工業会のホームページより応募用紙を(5月30日以降)ダウンロードし、必要事項を記入の上、事務局へ提出してください。
- 2) 募集期間は平成19年6月1日～8月31日(当日消印有効)とします。
- 3) 助成研究の選考は日本油化学会に委託し、当工業会理事会で決定します。
- 4) 選考結果は、平成20年1月末日までに申請者に通知致します。
- 5) 研究助成金は、平成20年4月末日までに研究助成該当者に交付します。

**6. 研究成果について**

- 1) 研究の成果および会計報告は、助成年度の終了時(平成21年3月末日)までに当工業会に文書で提出していただきます。報告用紙は助成決定後に送付します。
- 2) 研究成果は、当工業会油脂製品部会(平成21年6月予定)で本人が口頭発表していただきます。
- 3) 助成金による研究成果を学術誌に発表する場合は“日本石鹼洗剤工業会の助成による”旨を書き添えて下さい。
- 4) 権利化できる発明の取扱いについては、当事者および所属機関を含めて当工業会と協議するものとします。

**7. 問合せ、申込み先**

この件に関するお問合せ・申込み等は、下記工業会事務局までお願いいたします。

〒103 - 0027 東京都中央区日本橋 3-13-11 日本石鹼洗剤工業会 事務局  
TEL : 03-3271-4301 FAX : 03-3281-1870 URL : <http://jsda.org/>

以上